



「自分でできる仕事」とか「自分の好きな仕事」とかって、難しい。
とらわれ過ぎると、自分の可能性を狭くしてしまふ。
時には飛び込んでみたり、ただやってみたりすることも、必要なかもしれない。
ここで話するのは、自分を信じて、飛び込んで、可能性をつかんだ二人の物語。

ブックオフの星。

〔シリーズ 障害者の就労事例〕3
山内太介さん、田中真彩さんの前に広がる「可能性」。

KOTONONE
Series of Stories
vol.3

編集部=文
text by Kotonone
信澤邦彦=写真
photograph by Kunihiko Nobusawa

